

学校だより



くるだ

令和3年3月1日 第11号

富士宮市立黒田小学校

富士宮市星山 1030-2

電話 0544-26-2670



学校教育目標

重点目標

えが お
いい笑顔

判断する

かがや ひとみ
輝く瞳

やり抜く

ひか あせ
光る汗

振り返る

ひと・もの・ことにありがとう

校長 鈴木 美和子

令和2年度、小学生主張作文富士地区代表作品に選ばれた作文を紹介します。
長い作文なので、途中を簡略させていただきます。

大切ないつもの毎日

黒田小学校 6年 田島颯太

ぼくは、5年生の12月に足を骨折してしまいました。

(中略…周りのみんなに支えてもらったことが記されています。)

ぼくが自分で歩けるようになったのは3月になってからです。歩けるようになったら、みんなにやさしくしてもらった分を返したいと張り切っていたのに、学校は休校になってしまいました。5年生が、こんな形で終わるなんて…。先生やクラスの人々と、走ったり遊んだりしたかったです。(中略) 休校中は学校にも行けないし、外出もできないので、毎日家にいました。ぼくの祖父の家は神奈川県にあるので、会いに行くこともできません。祖父や祖母がコロナウイルスに感染してしまっても、お見舞いに行くこともできません。みんなが悲しい思いをしないためにも、家で過ごすしかありませんでした。

6月、学校が再開されました。また休校になるのではないかと、不安を感じながらの毎日でした。様々な行事は中止され、楽しみにしていたペアの1年生との出会いもありません。マスクや手洗い、3密をさけた新しい生活が始まりました。骨折と新型コロナで、ぼくの当たり前の生活がすっかりなくなってしまいました。失ってみて初めて、当たり前の生活がどれだけ大切だったのかが分かりました。でも、失ってからでは遅いのです。早く、いつもの毎日が過ごせるようになりたいと、強く思います。当たり前が、実は、とても貴重で価値のあることなのです。毎日の小さな当たり前に感謝し、大切にしていきたいです。そして、新しい生活の中からも、喜びをたくさん見つけていきたいです。



2月25日、6年生ありがとう集会が開かれました。6年生は、この一年間、コロナ感染対策のために、活動に制約が多かったけれど、黒田小のために自分たちができることを一生懸命やってくれました。下級生にもそれが伝わっていたから、心のこもった会ができたと思います。

6年生の廊下にも、たくさんの感謝の言葉が飾られていますね。日常の中に価値あることをたくさん見付けられた黒田小のみなさんは、とてもすばらしいです。

今月は、もっともっと、「ありがとう」を伝えましょう。みなさんにとって、大切なことに気付くはずですよ。



◆◆ 6年生あいがとう集会(2月25日) ◆◆



《 6年生は1年～5年からの感謝のビデオ
レターをどんな気持ちで見てくれたかな 》



《 6年生の廊下にはたくさんの
ありがとうが… 》



《 ペアの1年生からの
プレゼント 》



《 5年生は放送室から会を進行しました！
6年生にうまく伝わっているかな？ドキドキです 》



《 びっくり！突然6年生が教室に来てくれました！
リコーダー演奏を聴かせてくれました 》

GIGA(ギガ)スクール構想の実現に向けた準備を進めています

「GIGAスクール構想」とは？（出典：文部科学省「GIGA スクール構想の実現へ」）

- ◆1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現する。
- ◆これまでの我が国の教育実践と最先端の ICT ベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す。

富士宮市でも各学校に、1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークが整備されます。黒田小学校には、3月下旬にパソコンが納入される予定です。本格的な運用は4月以降になります。

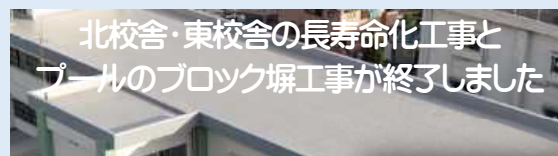
来年度は、これまでの教育実践に加え、ICTを活用した「一斉学習」「個別学習」「協働学習」にも取り組んでいきます。

※ICTは「Information and Communication Technology（情報通信技術）」の略で通信技術を活用したコミュニケーションを指し、GIGAは「Global and Innovation Gateway for All（すべての人に世界の様々な技術革新を利用できるようにすること）」の頭文字です。



第2回学校評議員会で貴重なご意見をいただきました

2月9日、第2回学校評議員会を開きました。本年度の黒田小の教育実践や学校評価についての説明をし、評議員お一人お一人からご意見をいただきました。「安全・安心な学校生活を」「教職員の頑張りは子供に確実に伝わる」「職員も子供もやさしい言葉を」「引き続き、地域とつながり、あたたかい黒田小で」など、成果と課題について、お話しくださいました。来年度の教育課程に、いただいたご意見を反映して参ります。



安全に工事を進めていただき、ありがとうございました。
これからも大切に使っていきます。

